

ふくい街角景気速報

(平成30年1月分)

調査期間 平成30年1月11日～25日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは48.1となり、前月と比べ6.1ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは53.9となり、前月と比べ6.4ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 48.1 (前月比 ▲6.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ6.5ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ8.9ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ1.9ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

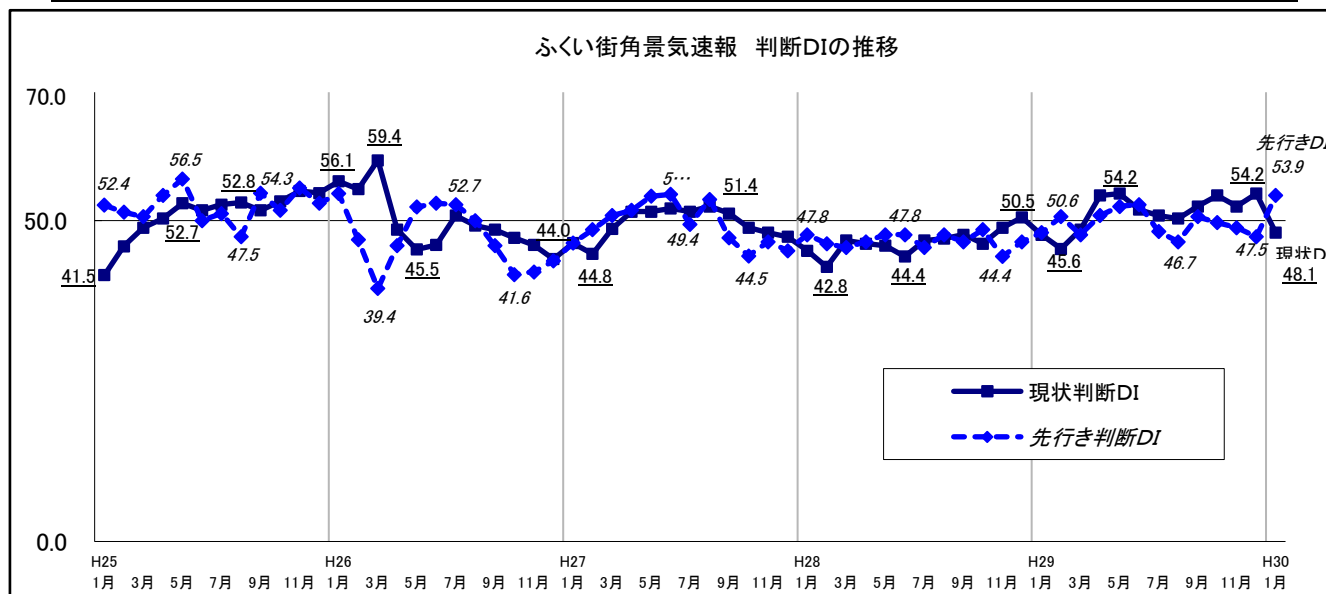
- 大雪の影響によるキャンセルや延着、燃料費の高騰による利益の減少などにより景気は若干悪化している。(運輸業)
- 悪天候による来客の減少や、青果の高騰による売上への影響が大きい。(スーパー)

■景気の先行き判断DI 53.9 (前月比 +6.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ5.5ポイント上昇した。
- 企業動向関連は前月に比べ8.9ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ3.9ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 桜の花が咲く時期は、国内の団体客に加え、海外のお客様の宿泊予約が入っているのが目立つ。(ビジネスホテル)
- 大手スマートフォン向けで受注の減少は見られるものの、コンデンサ需要全体としては堅調であり、生産自体は継続して高水準の操業が見込まれる。(電気機械製造業)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H29 8	9	10	11	12	H30 1	(前月差)
合計		50.3	52.2	53.9	52.2	54.2	48.1	▲6.1
家計動向関連		50.6	50.6	49.4	48.8	50.5	44.0	▲6.5
小売		50.0	53.2	50.0	45.0	51.6	42.2	▲9.4
飲食		50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	37.5	▲12.5
サービス		52.3	43.8	52.1	59.1	47.9	50.0	+2.1
企業動向関連		49.2	53.8	57.8	54.4	58.1	49.2	▲8.9
製造業		48.9	53.3	57.6	54.2	58.7	48.8	▲9.9
非製造業		50.0	55.0	58.3	55.0	56.3	50.0	▲6.3
雇用関連		51.9	54.2	59.6	57.7	57.7	59.6	+1.9

○回答別構成比

	年 月	H29 8	9	10	11	12	H30 1	(前月差)
良くなっている		3.3%	4.4%	6.7%	4.4%	4.4%	1.1%	▲3.3
やや良くなっている		18.9%	16.7%	14.4%	22.2%	30.0%	20.0%	▲10.0
変わらない		53.3%	64.4%	66.7%	52.2%	44.4%	51.1%	+6.7
やや悪くなっている		24.4%	12.2%	12.2%	20.0%	20.0%	25.6%	+5.6
悪くなっている		0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	1.1%	2.2%	+1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H29 8	9	10	11	12	H30 1	(前月差)
合計		46.7	50.6	49.7	48.9	47.5	53.9	+6.4
家計動向関連		44.9	47.8	48.9	46.5	44.0	49.5	+5.5
小売		46.0	48.4	48.4	43.3	43.8	46.9	+3.1
飲食		37.5	50.0	62.5	62.5	25.0	62.5	+37.5
サービス		43.2	45.8	47.9	52.3	47.9	54.2	+6.3
企業動向関連		47.0	53.8	50.0	50.0	47.6	56.5	+8.9
製造業		44.6	51.1	48.9	47.9	46.7	53.6	+6.9
非製造業		52.5	60.0	52.8	55.0	50.0	62.5	+12.5
雇用関連		51.9	52.1	51.9	53.8	59.6	63.5	+3.9

○回答別構成比

	年 月	H29 8	9	10	11	12	H30 1	(前月差)
良くなる		2.2%	2.2%	3.3%	1.1%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		14.4%	17.8%	10.0%	17.8%	12.2%	27.8%	+15.6
変わらない		54.4%	61.1%	68.9%	60.0%	60.0%	55.6%	▲4.4
やや悪くなる		25.6%	17.8%	17.8%	17.8%	24.4%	12.2%	▲12.2
悪くなる		3.3%	1.1%	0.0%	3.3%	1.1%	2.2%	+1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	丹南	百貨店、ショッピングセンター	売上・買上点数・単価等を昨年と比較すると増加している。
		福井	スーパー	雪の影響で客数はやや減少しているものの、客単価は向上し、売上としてはまずまず好調である。
		福井	ビジネスホテル	雪の関係での予約のキャンセルもあるが、当日の直前予約というのも目立つ。
	企業 動向	奥越	繊維	受注面ではアウトドア関連・ユニフォーム関連とも受注が堅調。特に、アウトドア関連では準備工程を活用したオリジナル商品の輸出が今後とも堅調に推移しそうである。
		福井	化学・プラスチック	ガソリン車から電気自動車（EV）へのシフトが明確になってきて、二次電池の材料の需要が飛躍的に増加してきている。
		福井	化学・プラスチック	住宅新設着工件数の前年同期比が減少傾向であり、住宅業界の売上や受注も伸び悩んでいるが、それ以外の分野では受注が伸びているものも出ており、改善基調と言える。
		嶺南	コンクリート製品	関西電力美浜発電所の工事の関係で生コンがたくさん出荷している。
		福井	運輸	売上高が若干ではあるが増加している。
	雇用	福井	学校就職担当者	景気がよいので、求人が多く、なかなか採用できる企業が少なくなっているのではないかと。製造業や建設関係の現場は、本当に忙しいとの話を聞いている。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	企業の採用意欲が高いことと、求人数が増加していることから。
③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	嶺南は昨年1月のような大雪では無いので外出が楽。防寒・寒さ対策の需要が増えており、セールを開催している店舗は好調である。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	婦人衣料は重衣料が苦戦し、ニット、コートとも不調である。気温が一気に低下し、ダウンコートなど非ウール系が先行して動き、ウールコートは大苦戦。
		嶺南	スーパー	余計なものは買わない傾向が継続しており、客単価が伸びない。
		福井	旅行代理店	旅行受注状況に大きな変化はない。
	企業 動向	福井	繊維	例年11月～4月はシーズンなので変化は小さいが、前年度と比べ受注は少し減少気味である。
		坂井	IT関連	受注額、売上とも変化無し。
		福井	不動産	例年より積雪量が多く、営業活動に支障が出ている。顧客の来場、来店意欲も低下傾向にある。
		嶺南	運輸	売上は伸びているが、作業的に急しい。特に再稼働に向けての原電関係が増加している。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	雪の影響もあるかもしれないが、物販全体で昨年を割っているように思う。大手量販では年末年始はまあまあとの事であったが、好反応数字は今のところ把握出来ない。
		坂井	小売店	積雪により来店客、売り上げが微減した。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	年末はイベントの効果で集客があったが、中～下旬の大雪により客足が少なくなっている。
		奥越	土産品等販売店	雪が降り、客足が悪くなっている。
		坂井	観光土産店	月の後半の雪の影響で売り上げが伸びなかった。
		嶺南	旅館	新年が明け、かなり厳しい状況。旅行代理店からの予約、インターネット予約ともに今ひとつである。
	企業 動向	丹南	電気機械	大手メーカーのスマートフォンの受注に減少の兆候が見られる。
		福井	石油関連製品販売	原油が高くなり、石油製品が毎週値上がりしている。降雪も多く、購買客数が減っている。
		福井	運輸	大雪の影響によるキャンセルや延着、燃料費の高騰による利益の減少などにより景気は若干悪化している。
		福井	スーパー	悪天候による来客の減少や青果の高騰による売上への影響が大きい。
⑤悪くなっている	企業 動向	丹南	食料品製造	年末の繁盛期(年越しそば)をピークに需要が減少しており、その他天候の悪化により店舗でお食事されるお客様も減少した。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	雇用	嶺南	学校就職担当者	県内企業の人事担当者からの聴き取りでは、来年度の採用者数は今よりも増やすところが多いようである。
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	2月は落ち込むと思うが、新年度・新生活に向けての催事・売り出しが増えてくるので期待できる。因みに弊社は、今月末、3月末に催事を開催する。
		坂井	小売店	春に向かい、県外客の増加が見込める。
		嶺南	スーパー	春になり生活環境の変化に期待したい。
		坂井	観光物産店	雪もなくなり移動の季節になってくると、国体に向けた商品の展開が始まる。
		福井	ビジネスホテル	桜の花が咲く時期は、国内の団体に加え、海外のお客様の宿泊予約が入っているのが目立つ。
		福井	自動車販売・整備	この後景気が良くなる訳ではないと思うが、2月～3月は自動車業界にとっては、需要期に入る為、受注・売上は、やや良くなるのではと、思っている。
	企業動向	奥越	繊維	車資材関連も増産の計画があり、引き続き受注面では期待ができそう。しかし、人件費、資材、運賃、電気代等コストアップ案件多く、価格転嫁がスムーズにできるか否かが今後の大きな課題となっている。
		福井	化学・プラスチック	EVへのシフトによる二次電池材料の需要が拡大する傾向は継続。世界の車載用リチウムイオン電池市場は2025年には2015年の7倍の6兆円を超える見込みである。
		福井	不動産	年度末を含む四半期となり、業種業態特有の繁忙期となる。
		嶺南	運輸	原子力発電所での工事が増加している。
③変わらない	家計動向	福井	商店街	再開発の工事等々が継続されていて、来客に影響が出ている。
		福井	小売店	季節が変わり暖かくなる事で購買意欲は高まりそうだが、景気を左右する程とは思わない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	経済状況は、一部の富裕層が恩恵にあずかっているのみで循環型には程遠い。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	良くなると思いたいですが、少子高齢化、ネット通販の進展で小売りサービス商業施設は厳しい方向にある。
	企業動向	坂井	繊維	顧客の動向から、良い状況が続くと思われる。
		福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、中国市場の景気回復と排ガス規制特需により、2018年3月以降も引き続き好調である見通しとなっている。
		丹南	電気機械	大手スマートフォン向けで受注の減少は見られるものの、コンデンサ需要全体としては堅調であり、生産自体は継続して高水準の操業が見込まれるため。
		丹南	鉄鋼	良好状態が維持する模様である。
	雇用	嶺南	労働相談員	製造業・建設業がけん引し、昨年の一時金（ボーナス）は、若干昨年を上回る結果となった。今後は、春闘が本格化し、各組合の賃金要求の体制が整いつつあり、嶺南地区特色である、電力産業や北陸新幹線の着工など今後の中心的産業に大いに期待。
		福井	スーパー	しばらく、悪天候、青果の高騰が続くそうなので回復が厳しいと思われる。
④やや悪くなる	家計動向	奥越	土産品等販売店	天候(雪)が悪く、観光客の来店が減少している。
		丹南	眼鏡	海外からの受注の減少、ロープライスチェーン店のシェア増加による国内専門店の売上ダウン。
	企業動向	嶺南	コンクリート製品	3月末で地元公共工事が一段落するため。
		福井	観光物産店	本年度4月より電気料金が値上がり、来年度より水道料金が20%UPとネガティブニュースが相次ぎ、消費心理は一層冷え込むと予想。
⑤悪くなる	企業動向	坂井	旅館	3月以降の予約の状況は非常に悪くなっている。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)